

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 先端産業課
 担当名: 推進担当
 内線: 3931

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B25	技術開発サポート事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費		
事業期間	令和3年度～ 令和6年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	11 1101	稼げる力の向上 新たな産業の育成と企業誘致の推進	SDGsゴール 9 SDGsターゲット 9-1, 9-2, 9-3, 9-4	
1 事業概要	国が実施する補助事業の獲得支援や、技術マッチングによる企業間連携支援により、ウィズコロナ・ポストコロナ社会において県内中小企業の稼げる力につながる技術開発の支援を実施する。 (1) 次世代ものづくり技術活用製品開発支援事業 補助金交付決定額が見込みを下回ったことによる減額 △5,262千円 (2) 産学連携による技術開発力向上支援事業 事務費の節減により生じた執行残の減額 △49千円 (3) ロボット実証フィールド運営事業 事務費の節減により生じた執行残の減額 △7千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 次世代ものづくり技術活用製品開発支援事業 デジタル・バイオ・マテリアル・カーボンニュートラルに関する技術・製品の開発に対して、費用の一部を助成する。 96,850千円 イ 産学連携による技術開発力向上支援事業 大学と企業との連携による研究会を通じて県内企業の技術開発力の向上を支援する。 7,339千円 ウ デジタル技術活用ものづくり人材育成事業 デジタル技術を活用したものづくりについて講義や実習を通して学び、開発や事業化のための人材を育成する。 6,500千円 エ ロボット実証フィールド運営事業 ロボット実証フィールドを運営し、開発製品等の実証実験を行う場を提供する。 1,500千円 オ 技術開発支援事業 補助金等獲得支援 競争的資金獲得のための相談対応や補助金申請支援を行う。 35,842千円 技術マッチング支援 企業のニーズ・シーズをマッチングし製品開発の活性化を目指す。 試作品作成・実証支援 試作や実証を行いたい企業とそれができる企業や市町村等との橋渡しなどを支援する。 (2) 事業計画 令和3年度～ 製品開発支援、補助金等獲得支援、技術マッチング支援 (3) 事業効果 ポストコロナ社会において求められる技術・製品の開発と事業化への支援や、大学と企業の産学連携による技術開発力の向上を支援することで、県内中小企業の「稼げる力」の向上を図ることができる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 埼玉県産業振興公社、大学・研究機関、民間企業等と連携して実施する。 (5) 補正予算の概要 ア 次世代ものづくり技術活用製品開発支援事業 : 補助金の交付決定額が見込みを下回ったことによる減額 イ 産学連携による技術開発力向上支援事業 : 事務費の節減により生じた執行残の減額						
2 事業主体及び負担区分	(1) (県2/3)事業者1/3、(2) (県10/10)公社0、 (3) (県10/10)事業者0、(4) (県10/10)事業者0、 (5) (県10/10)公社0									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×4.0人=38,000千円									
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△5,318	繰入金	△5,318						0	142,713
現計額	148,031		148,031						0	

事業内訳書

事業名	技術開発サポート事業		
単位事業名	次世代ものづくり技術活用製品開発支援事業	予算額	△ 5,262千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△833	—	補助金審査会委員謝金の減
旅費	△126	—	企業訪問回数の減
需用費	△17	—	補助金審査会委員食糧費の減
役務費	△22	—	執行留保等による資料送料の減
使用料及び賃借料	△264	—	補助金審査会会場使用料の減
負担金、補助及び交付金	△4,000	—	補助金の交付決定額が見込みを下回ったことによる減
合計	△5,262	—	

単位事業名	産学連携による技術開発力向上支援事業	予算額	△ 49千円
-------	--------------------	-----	--------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△49	—	執行留保等による消耗品費の減

単位事業名	産学連携による技術開発力向上支援事業	予算額	△ 49千円
-------	--------------------	-----	--------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△49	—	

単位事業名	ロボット実証フィールド運営事業	予算額	△ 7千円
-------	-----------------	-----	-------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△7	—	執行留保等による修繕料の減
合計	△7	—	